

2021年 2月25日 第878号 J R東海労新幹線関西地方本部 発行責任者 小林 國博 編集責任者 教 宣 部



# またもや表面化したユニオン幹部への不満!

# 今度は新幹線地本! さて次は!?

またもや会社とユニオン幹部に対する抗議・脱退者が表面化しました。今度は新幹線地本です。先日彼は、ユニオン幹部と組織に愛想をつかし、脱退届けを提出しましたが、ユニオン幹部は受け取りを拒否しました。

脱退の理由は「ユニオンの職場集会で発言した内容が一言一句、会社に報告され、管理者から嫌味を含めた苦言があったということです。それで彼は組合費を払うのが馬鹿馬鹿しくなった」という事です。

### **◆ 貴方も同様な経験をした事はありませんか?**

JR東海労に加入された寄本さんも、ユニオンに所属していた頃、所長から「職場集会で偉そうに発言しているらしいな!」と恫喝を受けた経緯があります。誰もが知る事実です。

#### ◆ 必死になって、見え見えの言い訳をするユニオン幹部!

これから会社の指示のもと、ユニオン幹部による必死の説得行動(飲ませ・食わせで、いかにも 組合員のことを考えているかのように思わせるように)が始まると思います。 当然、貴重な組合 費を使ってです。

#### ◆ これは序章に過ぎない!

新幹線、静岡、名古屋、関西の各職場から次々に抗議の行動が明らかになっていますが、これ はほんの一部です。

## ◆ 会社とユニオン幹部が企む賃金抑制と 労働条件の改悪に「NO!」を突きつけよう!!

ユニオン幹部は、春闘要求でも組合員の声を完全に無視しています。自ら「安定的支給ベース」 を放棄しました。ベースアップも超低額要求です。

- ◆あなたはそれでもユニオンにいますか?
- ◆過酷な労働条件下で働く仲間の皆さん!
- ◆会社とユニオン幹部の言動に騙されず、共に行動していきましょう!!